22JEITA－CP 第10号
平成22年8月31日

CE部会グループ（部会及び傘下委員会）各社　殿

（社）電子情報技術産業協会
ＣＥ運営委員会
委員長　田胡修一
３Ｄタスクフォース
主査　奥村直司

3D映像視聴に関する消費者への注意喚起再徹底方のお願い

拝啓　時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は、当協会諸事業に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、ご存知のように、本年は劇場用映画のみならず、3D映像を表示できるテレビやパーソナルコンピュータ等の製品が市場に投入され大きな話題となりました。また、今後は、ゲーム機やデジタルカメラ等の3D関連製品も発売が見込まれるなど、3D映像は一般の家庭でも身近に楽しめるものとなりつつあります。

このように、3D映像が大きな話題となる中、当協会では、3Dコンソーシアム（3DC）と共同で、去る4月19日に「3DC安全ガイドライン」を公表いたしました。
一方、3D映画を観た観客が気分が悪くなる等の体調不良を訴えるケースも出てきております。※参照

つきましては、関係各社におかれましては、既に充分な配慮をされていると承知いたしておりますが、ユーザーに3D映像を安心・快適にお楽しみ頂くため、「3DC安全ガイドライン（2010 年 4 月 20 日改訂版）」を参照の上、視聴者に周知すべき事項を、カタログ、取扱説明書及びホームページ等において分かりやすく記載されますよう、改めて、関係部署に周知徹底方頂きたく、宜しくお願い申し上げます。

なお、当協会では引き続き、3D映像を安心してお楽しみいただくための検討を重ねてまいりますので、今後とも、より一層のご理解・ご協力を賜りますよう、ご配意のほど、よろしくお願い申し上げます。　敬具

【事務局】（社）電子情報技術産業協会　コンシューマ・プロダクツ部
TEL：03－5218－1058　担当：鈴木・中尾・鳥飼

※参照：国民生活センター　8月4日公表：一般社団法人映画産業団体連合会に対する要望
「３Ｄ映画による体調不良」http://www.kokusen.go.jp/news/data/n-20100804_2.html